

令和3年度 3学期始業式 校長講話

「新しい学年につなげる土台創りとなる3学期に」

新年あけましておめでとうございます。新しい年、2022年、令和4年を迎えました。そして、今日から第3学期が始まります。全校生徒の皆さんが、休み中大きな事故や怪我もなく、本日いっしょに3学期の始業式を迎えることができましたことを喜びたいと思います。

今年のお正月は天候に恵まれ、初日の出も素晴らしかった。燃えるような真っ赤な太陽が、力強く、ゆっくりと登っていく様子を見て感動と勇気や希望をもらいました。そして、私は、この一年が素晴らしい年になるように！ と思いを新たにしました。私の正月の楽しみは、1月2日と3日に行われる箱根駅伝のテレビ観戦です。一生懸命走る大学生の姿に感動を覚えるからです。今年も様々なドラマがありました。一本の「たすき」を途切らせないようにと、チームのために必死に走る姿、走り終わった後にコースに向かって深々と一礼する姿など、……。この駅伝を通して、「どんなときにも全力で頑張る姿」「さまざまな人やものへの感謝の気持ち」「上級生が下級生に伝える伝統」等々、多くの学ぶべき点がありました。藤井寺中学校でも、3月にはそれぞれ新しい学年に向かう自分に、「たすき」を渡すこととなります。これから始まる3学期は、その「たすき」がしっかり渡せるように、4月、新しいステージに立つ自分自身に渡るよう、まとめをする時期です。学習面や生活面でのやり残しがないように、やるべきことをしっかりやり遂げ、次の学年や新たな進路先につなげてほしいと思います。

さて、昨年、新型コロナウイルスが最も猛威を振るった年、2021年でした。社会では、感染拡大により多くのイベントが中止に追い込まれたり、従来の計画を止む無く変更・制限するなど、多大な影響を受けました。このことは、私たちの学校教育活動も例外ではありませんでした。しかし、本校は、With Corona「藤中の学校行事は、努力と工夫により、可能な限り本来の在り方で執り行いたい」を基本方針として取り組んできました。このようにできたのは、保護者の皆様の御協力と理解、また藤中の先生が、生徒の皆さんが持ち合わせている力や可能性を心底信じて、支えることに徹してくれているから、そして、何にもまして生徒の皆さんあなたたちが、これまでどの行事、どの場面においても、私たちの信頼に応え得る“自治の力”を発揮してくれているからこそ、ウイルスとの共存・共生 With Corona を実践することができたんだと確信するところです。

新型コロナ感染症に関しては、依然油断を許しません。皆さんもご存じのとおり、この年末から年始にかけて新たな変異株の脅威の足音も聞こえています。3学期も引き続き、毎日の健康チェック、マスクの着用、手洗い・手指消毒、教室の密閉状態を作らないこまめな換気、これらの基本対策を徹底して行うよう、一人一人の弛まない努力と協力・協働をお願いします。

では、話を3学期のスタートにあたって、私から皆さんへ贈りたい内容に移します。暮れの終業式には、私から皆さんに、新年を迎えるにあたって、「少しでも大変なことを我慢しながら、自分を立派にしていくために続ける頑張り」そんな自分目標を決定してほしい！と話しましたが、どうですか。自分をしっかり見つめ直す時間は取れましたか。家族や友だちと新しい年の希望や目標、自分への期待など、語り合う機会となりましたか。まだ、スッキリと整理がついていない人もいるかもしれませんね。大丈夫ですよ。今日から始まる第3学期。学校で友だちや先生方と再会しました。いっぱい語り合っただけで、まずは、3学期の、そして今年1年の自分目標、クラスやクラブでの「私たち目標」を確立してほしいと思います。

1年のスタートにあたり、それぞれが目標を立てるということは、とても大切な事です。今年一年間が終わった時、自分はどんな自分になっていたのか、どんなことができる自分になっていたのか、、、。そんなことを考えながら、今日からの毎日を大切に暮らしていきましょう。

冒頭、箱根駅伝の話題の中でも触れましたが、再度申します。3学期は、学年のまとめとなる最後の大切な学期です。でも、これで終わりになるわけではありません。3年生は、いよいよ卒業式を迎え、義務教育の課程を修了し、名実ともに高等学校や社会へと巣立っていきます。2年生・1年生の皆さんは、それぞれ一つ上の学年に進級します。みんな、この3学期をしっかりまとめ、新しい学年につなげる土台作りとしましょうね。

最後に、皆さんと共有したい数字を言います。それは、ナンバー49。「49」この数字は、3学期、皆さんが登校する日数です。たったこれだけの日しかありませんよ（3年生は42日ですよ）。後悔しないように、一日一日を大切にしましょう。そのためにも十分な睡眠と毎日栄養ある食事を摂る、そして適度な運動もやって、健康の増進に努めましょう。

では、皆で楽しい学校生活・藤中ライフをクリエイト（創る）していくことを確認しましょう。期待しています。以上、私の話とします。